

稲取地区には寺が8つあり、昔から稲取名物として「ならいの風とかかあ天下に寺八ヶ寺」といわれています。癒しと元気を求めて八つの寺めぐりを。



## ① 済広寺 (さいこうじ)

「死ぬまで元気でいられる寺」



摩尼車(まにぐるま)とは、チベット仏教で用いられる宗教用具です。生まれ年の守り本尊様の描かれた摩尼車を回すと運気を占うことができます。

TEL.0557-95-2737

## ② 大願成就寺 (たいがんじょうじゆじ)

「開運天照皇太神安置の寺」



本堂向拝にある漆喰が両面作りの変わったデザインが特徴。お寺周辺の壁石には、その昔に築城石を切り出した痕跡があります。

TEL. 0557-95-2216

## ③ 清光院 (せいこういん)

「秘仏 本尊薬師如来 金運(蛇石)」



生きた金色の蛇が石の中に眠っているかのような「蛇石」があり、蛇石を発見した当日に住職の買った宝くじが当たるなど、金運のご利益があるといわれています。

TEL. 0557-95-2928

## ④ 善応院 (ぜんのういん)

「本尊 十一面観世音菩薩」



伊豆国八十八ヶ所霊場の一つ。扇垂木(おうぎだる)作りの本堂は歴史を感じさせます。

TEL.0557-95-2748

## ⑤ 吉祥寺 (きちじょうじ)

「築城石のある寺」



本堂の天井が1枚板の珍しい作りになっており、本堂の前には家紋入りの「築城石」がそのまま残されています。

TEL.0557-95-2427

## ⑥ 正定寺 (しょうじょうじ)

「本尊 鎌倉仏師作」



本堂の天井一杯に画かれた「寿」の文字が百寿を願います。潮風の中、町を見つめる巨大な大仏が目印です。

Tel.0557-95-2093

## ⑦ 栄昌院 (えいしょういん)

「本尊 延命地藏菩薩」



幕末の幕臣「山岡鉄舟」ゆかりのお寺。江戸時代に寺小屋だった頃の生徒が落書きした戸板が今も残されています。本堂では山岡鉄舟の書や写真が飾られています。

TEL. 0557-95-2492

## ⑧ 蓮行寺 (れんぎょうじ)

「本尊 阿弥陀如来 宗祖 親鸞聖人」



本堂には「身代わり太子」が、境内には北大路魯山人の作品があり、春には一本の樹から大島桜、河津桜が咲きます。石段に腰掛けて稲取岬の眺望も楽しめます。

TEL. 0557-95-0036